



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・取扱いについて、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。また、取付け・設置の際は手袋を着用しケガの無いよう十分ご注意ください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視した取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

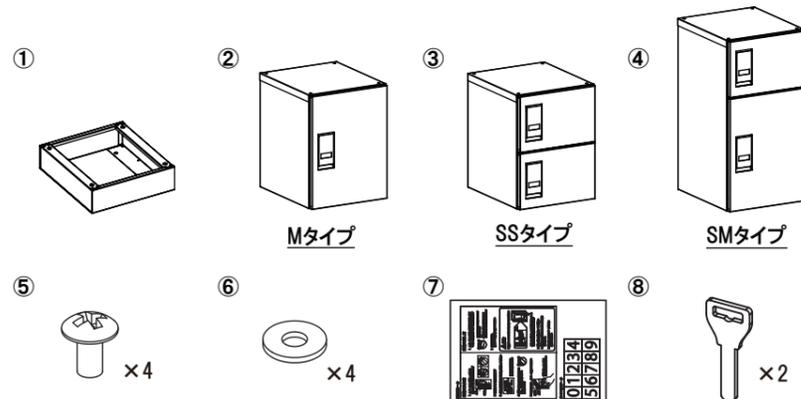
- 本製品を設置する際は、必ず施工業者によるアンカー固定を行ってください。製品が転倒し重症を負う可能性があります。
- 必ず二人以上の作業員で設置を行ってください。転倒および落下し、機器の破損や怪我をする恐れがあります。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置の際は、安全のため高さ1540mm以下に収まるように設置してください。

1. はじめに

- 商品到着後、傷や破損がないか確認してください。
- 施工やお客様にて商品を輸送したことによって発生した傷や破損については、当社で責任を負いかねます。

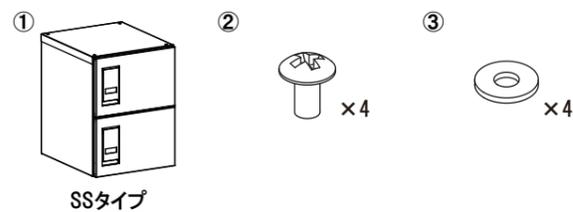
1 セット内容

| 番号 | 部品名 | 数量(タイプ) | | |
|----|--------------|------------|-----|------|
| | | SMB | MMB | SSMB |
| ① | ベース | 1ヶ | | |
| ② | 宅配ボックスMタイプ | - | 2ヶ | 1ヶ |
| ③ | 宅配ボックスSSタイプ | - | - | 1ヶ |
| ④ | 宅配ボックスSMタイプ | 1ヶ | - | - |
| ⑤ | 連結用ネジ(M8×15) | 4ヶ(ベース内同梱) | | |
| ⑥ | ゴムワッシャー | 4ヶ(ベース内同梱) | | |
| ⑦ | 宅配ボックス用シール | 1枚(ベース内同梱) | | |
| ⑧ | 非常開錠用鍵 | 2ヶ(ベース内同梱) | | |



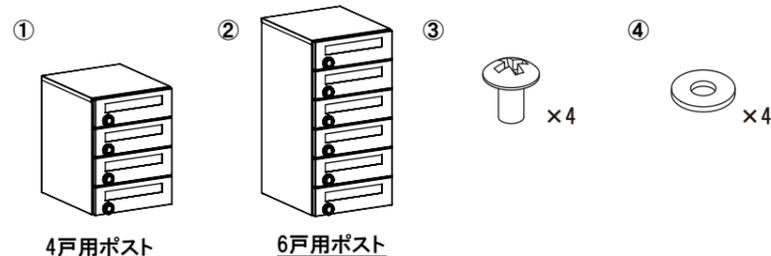
2 追加宅配ボックスセット内容

| 番号 | 部品名 | 数量 |
|----|--------------|----|
| ① | 宅配ボックスSSタイプ | 1ヶ |
| ② | 連結用ネジ(M8×15) | 4ヶ |
| ③ | ゴムワッシャー | 4ヶ |



3 追加ポストセット内容

| 番号 | 部品名 | 数量(タイプ) | |
|----|--------------|---------|-----|
| | | 4戸用 | 6戸用 |
| ① | 4戸用ポスト | 1ヶ | - |
| ② | 6戸用ポスト | - | 1ヶ |
| ③ | ダイヤル開錠鍵番号シール | 4ヶ | 6ヶ |
| ④ | 連結用ネジ(M8×15) | 4ヶ | |
| ⑤ | ゴムワッシャー | 4ヶ | |



4 別途ご用意いただくもの

- 説明書をよく確認し、設置環境に合わせて必要なものをご用意ください。
- ※アンカーボルト、印鑑、ポスト用部屋番号シールは添付していませんので、お客様の方で別途ご用意ください。

●受領用印鑑

※アパート名などの文字数を入れることができるサイズの大きい印鑑がお勧めです

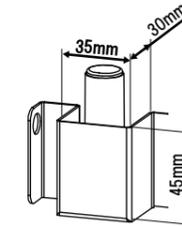
●ポスト用部屋番号シール

※別途市販品をご用意ください

使用印鑑例

| メーカー | 商品名 | 型式 |
|-------|-------------------|--------|
| | ブラック16 別製 | XL-16 |
| シャチハタ | ビジネス用キャップレスE型 別注品 | X2-EC |
| | スクエアネーム12 別製 | XLH-12 |

※その他印鑑でも外形サイズが幅35mm奥行き30mm以下の印鑑であれば収納可能です



印鑑入れ詳細

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 101 | 102 | 103 | 104 |
| 105 | 106 | 107 | 108 |
| 201 | 202 | 203 | 204 |
| 205 | 206 | 207 | 208 |
| 301 | 302 | 303 | 304 |
| 305 | 306 | 307 | 308 |

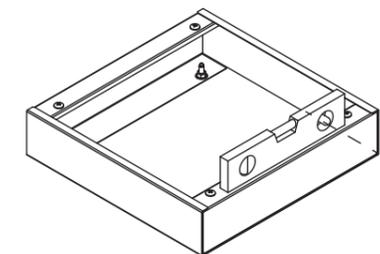
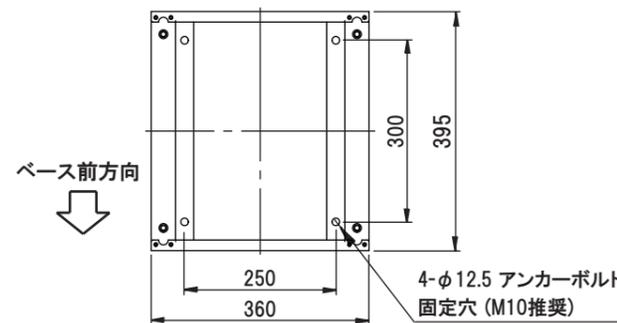
2. 施工方法

●設置 注意

- 設置の際は手袋を着用し、ケガが無いよう十分注意して作業を行ってください。
- 製品は安全性が確保できる場所に設置してください。特に、強風が吹く場所や屋根から雨水が流れ落ちる場所には設置しないでください。
- 製品を設置する際は傷がつかないように注意してください。傷から錆が発生する恐れがあります。
- アンカー固定は、必ず専門の業者に依頼して施工を行ってください。
- 製品が、垂直水平になるように設置してください。ボックスの変形や扉の開閉に支障をきたす恐れがあります。

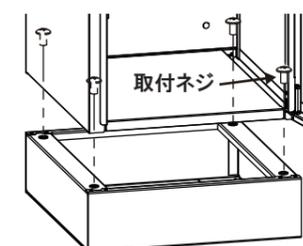
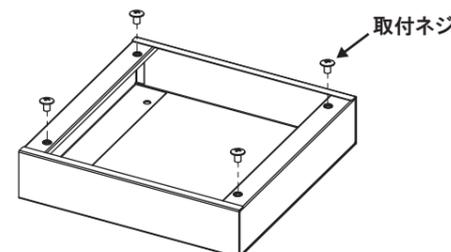
1 ベースの設置

- ① 設置する場所が決まりましたら、以下の取付ピッチを参考にアンカーボルト施工を行ってください。
※アンカーボルトは付属していません。
アンカー施工を行う際は、必ず専門の業者に依頼してください
- ② ベースが水平に設置されるよう調整し、アンカー固定してください。



2 ベースと宅配ボックスの連結

- ① ベース上部に取り付けられている取付ネジ(M8×15)を外してください。
- ② ベースのネジ穴と穴位置を合わせるようにボックスを載せ外した取付ネジで4箇所しっかりと固定してください。



3 ボックスとボックスの連結



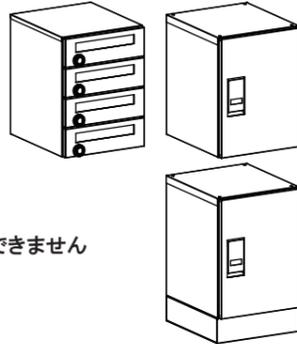
注意

- 連結時に一番上になるボックスのノックアウト穴は打ち抜かないでください。ボックス内部に水が浸入します。一度開けたノックアウト穴を塞ぐことはできません。

① 連結するボックスの順番を事前によく確認してください。

●上段のボックス(ポスト、宅配ボックス)

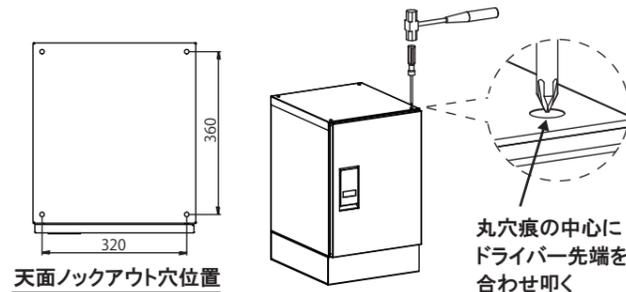
- 天面のノックアウト穴を開けないように注意
- ※ポストタイプにはノックアウト穴はありません



●下段のボックス(宅配ボックス)

- ポストタイプの上には連結することはできません

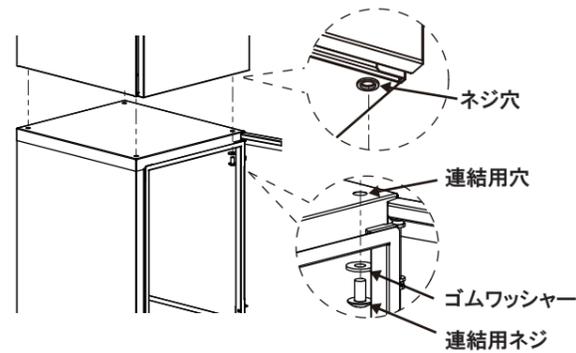
② アンカー固定した下段のボックスの天面4箇所、連結用のノックアウト穴を開けます。穴位置にプラスドライバーなどをあてハンマーで叩くと穴を開けることができます。



天面ノックアウト穴位置

丸穴痕の中心にドライバー先端を合わせ叩く

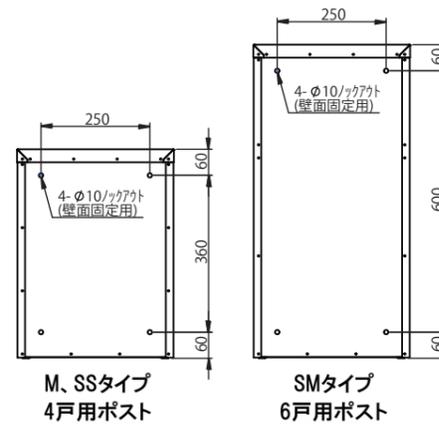
③ 下段のボックスに開けた連結用穴と上段のボックスのネジ穴を合わせるように載せ、ゴムワッシャーを通した連結用ネジ(M8×15)で4箇所しっかりと固定してください。



④ ボックスをさらに連結する際は同様の作業を繰り返してください。※安全のため高さ1540mm以下に収まるように設置してください

4 壁面固定

- 床面へのアンカー固定ができない場合、または転倒防止目的でより強固な設置をされる場合は壁面固定をすることが可能です。
- 必ずベースを併用してください。壁面固定だけでボックスを保持することはできません。
- 背面にノックアウト穴(φ10)を4箇所用意していますので、打ち抜いて使用してください。※アンカーボルトは付属しておりません。アンカー施工を行う際は、必ず専門の業者に依頼して施工を行ってください。
- 壁面固定を行う際は、ボックス周囲をシーリング処理する等、打ち抜いた穴から水が進入しないよう対策を実施してください。



M, SSタイプ
4戸用ポスト

SMタイプ
6戸用ポスト

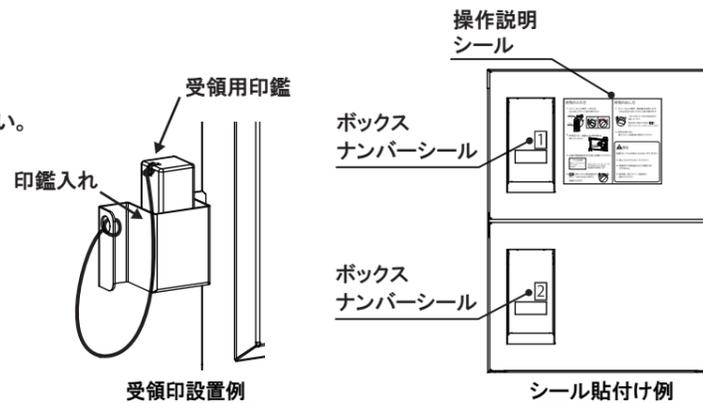
3. 各種設定

1 印鑑の設置

- 受領用印鑑を別途お客様でご用意して頂き、印鑑入れに設置してください。

2 宅配ボックスシールの貼付け

- 宅配ボックス本体に添付していますシールセットを使用し、シールを貼付けてください。
- 各ボックスにボックスナンバーシールを貼付けてください。
- 任意のボックスに操作説明シールを貼付けてください。
- ポスト用の部屋番号シールは、別途市販品をご用意ください。



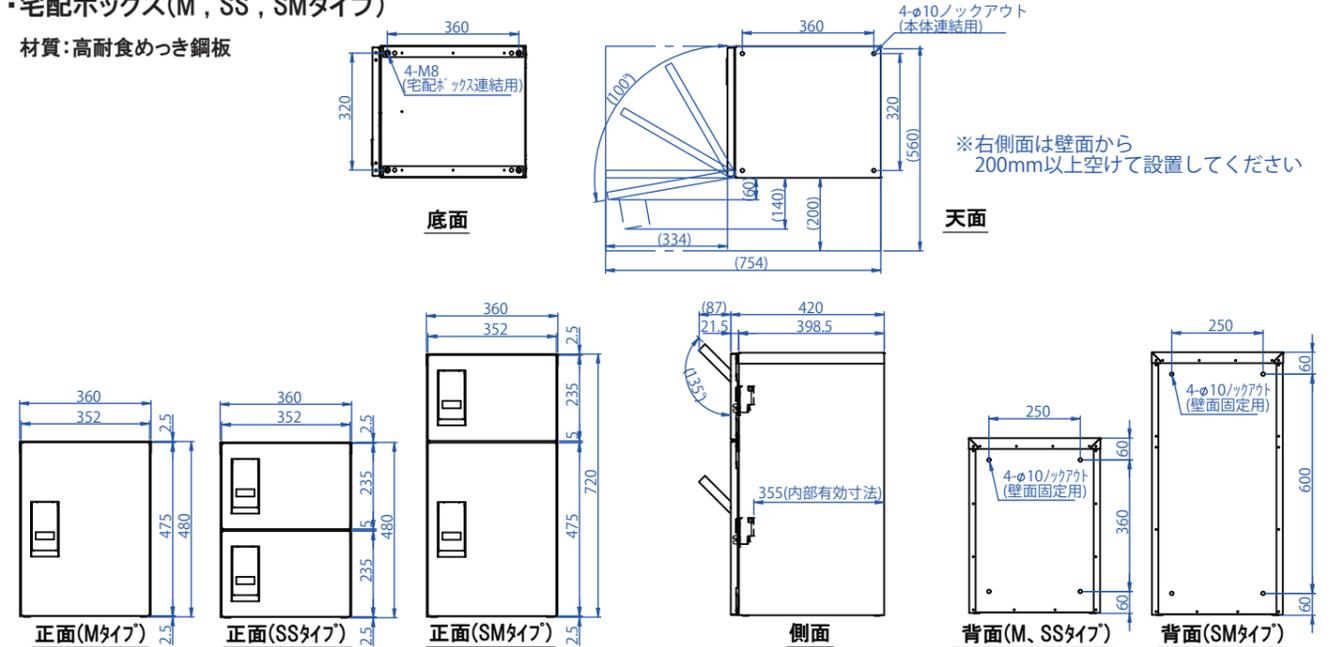
受領印設置例

シール貼付け例

4. 仕様図 (単体)

・宅配ボックス(M, SS, SMタイプ)

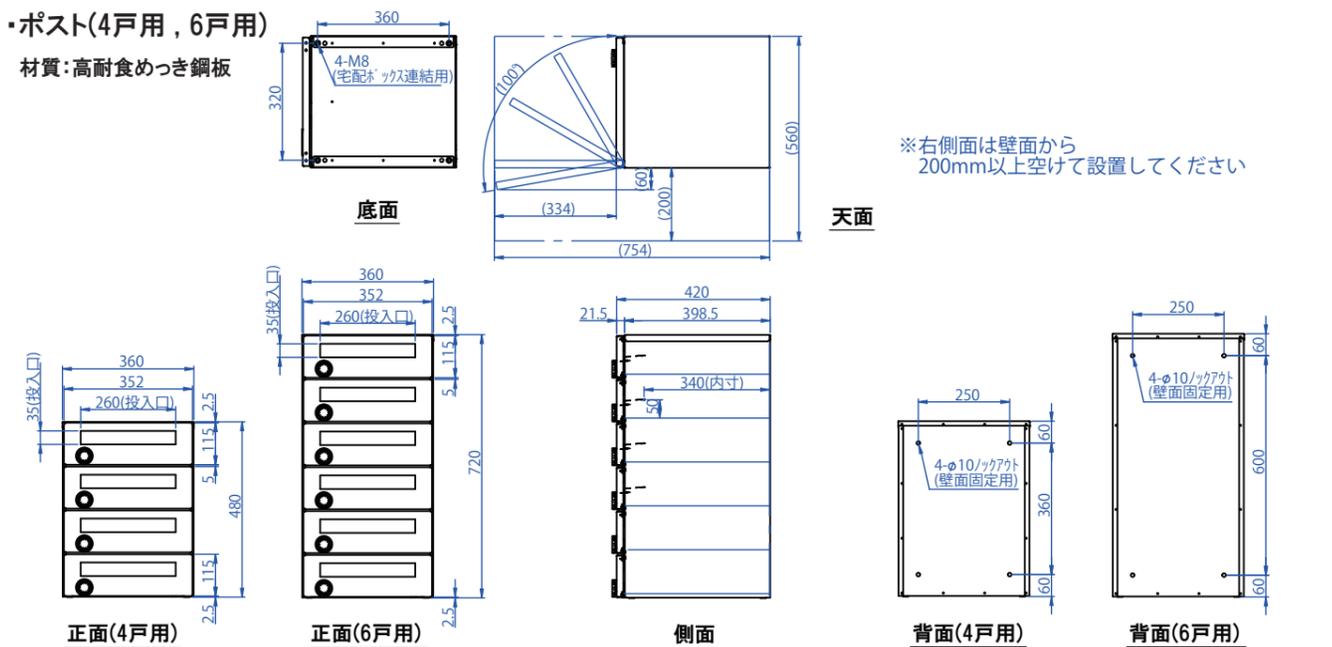
材質:高耐食めっき鋼板



※右側面は壁面から200mm以上空けて設置してください

・ポスト(4戸用, 6戸用)

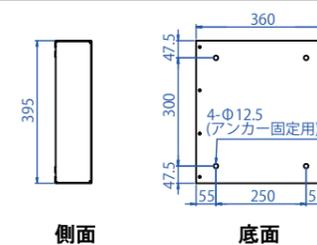
材質:高耐食めっき鋼板



※右側面は壁面から200mm以上空けて設置してください

・ベース

材質:高耐食めっき鋼板



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・取扱いについて、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。また、取付け・設置の際は手袋を着用しケガの無いよう十分ご注意ください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視した取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

- 分解や改造、用途以外での使用は絶対にしないでください。動作異常により怪我をすることがあります。
- ボックス内に子供が入って遊ばないように注意してください。ボックス内に閉じ込められる恐れがあります。
- ボックスに乗ったり、扉にぶら下がったりしないでください。ボックスが転倒し、怪我をする恐れがあります。

注意

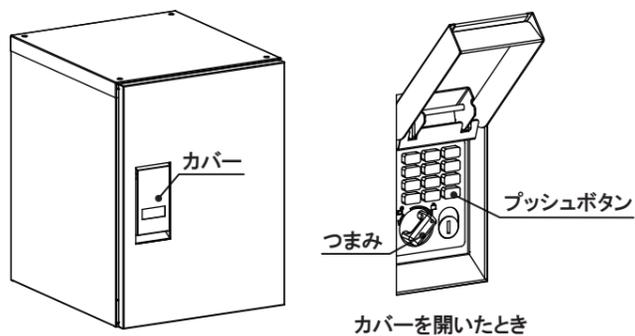
- 扉を開閉する際は、指を挟まないように注意してください。
- 炎天下で本製品をご使用の場合、本体や扉が高温になっている恐れがあります。
- 使用していて異常を感じた場合はすみやかに使用を中止し、管理会社様等にご相談ください。

●使用上の注意

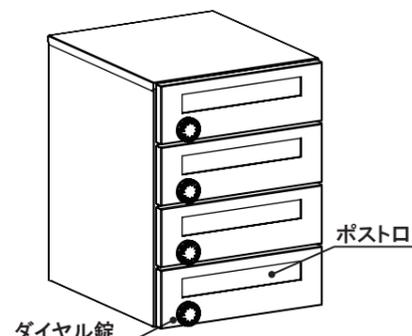
- 貴重品や生鮮食品などの受取はしないでください。
- 設置環境によっては、雨水等が浸入する可能性がありますのでご注意ください。
- 荷物の盗難や紛失については責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 各部の名称

1 宅配ボックスタイプ



2 ポストタイプ

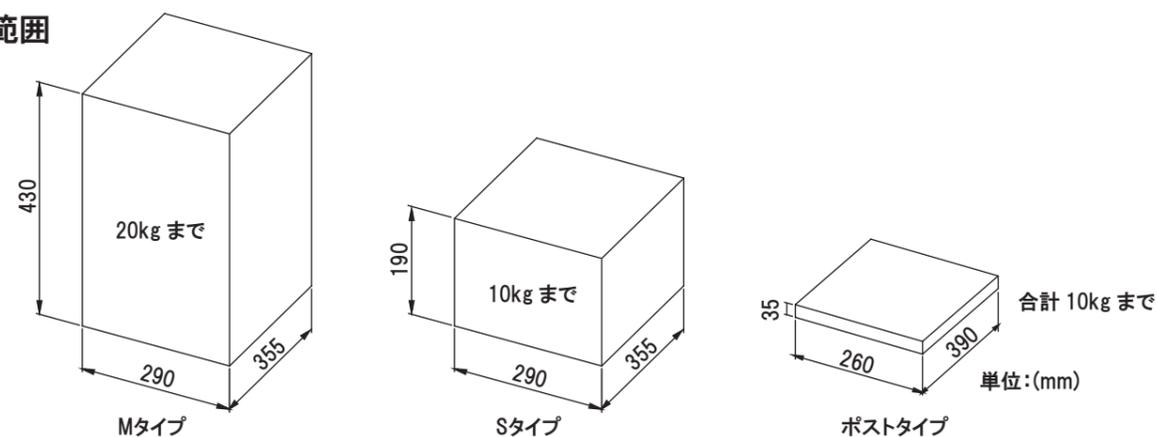


2. 受取方法

注意

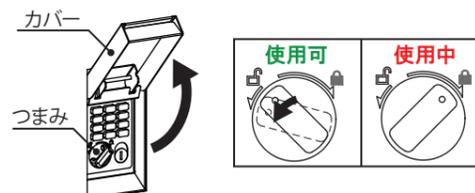
■受取可能サイズ以上の荷物を無理に入れないでください。本体破損の原因となります。

1 受取範囲

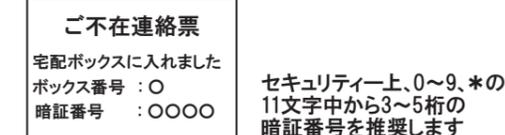


2-1 宅配ボックス 荷物の入れ方 (宅配業者様での作業)

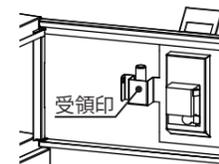
① カバーを上を開き、つまみを左に回して引くと扉が開きます



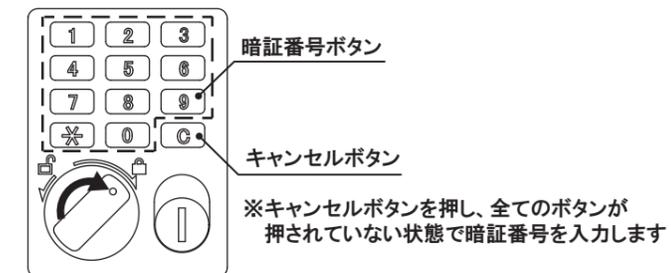
③ 任意の暗証番号を不在票に記載してください



② 荷物を入れ、扉裏にある受領印を押してください

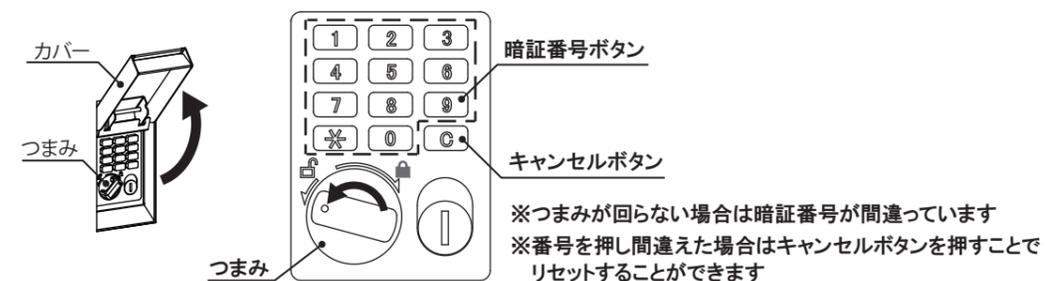


④ キャンセルボタンを押してから暗証番号を押し、つまみ右に回すと施錠されます



2-2 宅配ボックス 荷物の出し方 (入居者様での作業)

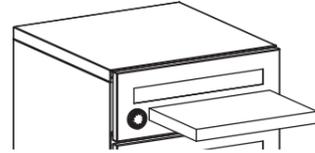
① カバーを上を開き、宅配業者様が伝票に記載した暗証番号を押します。つまみを左に回して引くと扉が開きます。



② 荷物を取り出し、扉とカバーを確実に閉めてください。

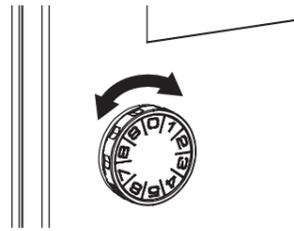
3-1 ポスト 荷物の入れ方 (宅配業者様での作業)

- ① ポストロにメール便を投稿してください



3-2 ポスト 荷物の出し方 (入居者様での作業)

- ① 開錠番号に従い、ダイヤル錠を操作し解錠してください。



- ② 荷物を取り出し、扉を閉めてください。
その後、ダイヤル錠を左右どちらかに1回転以上回し鍵がかかっていることを確認してください。

●ダイヤル錠の操作方法

・解錠

- ① ダイヤル錠を右に2回転以上回してから、そのまま右回しで、1つ目の番号に目盛りを合わせてください。



- ② 次に左に回して、2つ目の番号に目盛りを合わせてください。



| | |
|----|--------|
| 例 | 1つ目の番号 |
| 開錠 | 右へ2回 1 |
| 番号 | 左へ 8 |
| | 2つ目の番号 |

・施錠

- ① 扉を閉めた後、左右どちらかに1回転以上回してください。

●開錠番号シール貼付欄



開錠番号が記載されたシールを貼り付けてください
※人目につかないように保管してください

4. 宅配ボックスの管理

1 使用方法の周知

- 宅配ボックスの使用方法と非常開錠方法について、入居者様によく説明しておいてください。
- 取扱説明書の入居者様用ページ(1~4ページ)をコピーし、入居者様にお渡しください。
※ポストを合わせて設置された場合は、ポスト開錠番号シールを貼り付け入居者様にお渡しください。
- 宅配業者様に宅配ボックス設置の旨を伝え、配達方法をお伝えください。

2 非常開錠用鍵の使い方



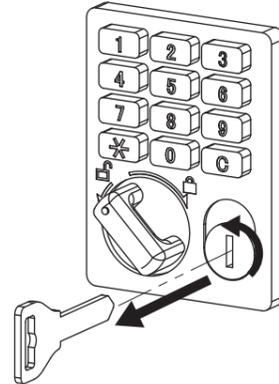
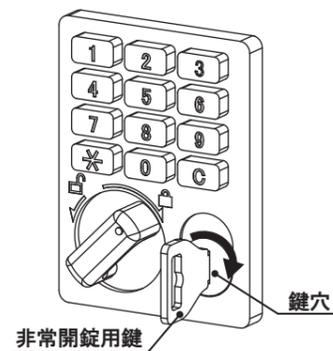
注意

- 非常開錠用鍵は人目につかない場所で紛失しないように保管してください。

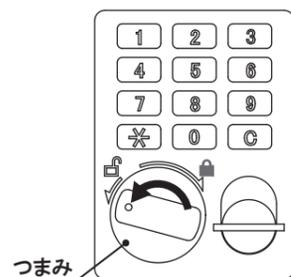
- 暗証番号を間違えて設定してしまった場合等、宅配ボックスの暗証番号が分からなくなってしまいボックスを開けることができなくなった場合は添付の非常開錠用鍵を使用してボックスを開けることができます。
- 非常開錠用鍵を紛失しますとボックスを開けることができなくなりますので、大切に保管してください。

① 非常開錠用鍵を鍵穴に挿しこみ、右に止まるまで回してください。

③ 鍵を左に回し、引き抜きます。



② 鍵を回した状態のまま、つまみを左に回して引くと扉が開きます。



3 メンテナンス

- 汚れが目立つ際は、布に水または中性洗剤を含ませて拭いてください。シンナー等は絶対に使用しないでください。
- ブラシや研磨剤入りの洗剤は、塗装面に傷が付きまますので使用しないでください。
- 印鑑のインクが切れていないか定期的に確認してください。

5. 保証について



注意

- 本製品の保証期間は1年間で、センドバック方式にて対応します。販売店・購入時期が記載された納品書を保管しておいてください。但し、取扱説明書に記載の無い使用方法をした場合や特に環境が悪い地域で起きる腐食、高温、低温による故障は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 本製品は日本国内仕様となっております。日本国外へ持ち出された場合、弊社は商品のいかなる問題に対しても責任を負いかねますのでご注意ください。